

# 校長室だより

第36号 令和8年3月18日

江戸川区立瑞江小学校長

牧岡 優美子



## 6年生の奉仕活動

来週に卒業を控えた6年生が「お世話になった校舎のお掃除をします」と言ってくれました。小学校生活最後の奉仕活動です。いつもの清掃時間では手が回らないような壁の汚れを取り、細かい箇所を磨き、花壇の整備をし、廃棄するものを運んでくれました。

「立つ鳥、跡を濁さず」と言いますが、こうした最高学年の姿を下級生につないでいくことが、瑞江小の伝統になります。6年生、どうもありがとう！清潔な校舎を下級生が引き継ぎます。



## お祝い飾り準備中

春は別れと出会いの季節で、卒業式、修了式、入学式と大きな行事が続きます。桜の開花はまだですが、校内には子どもたちが作った花飾りが、あちこちに装飾されています。

来週の卒業式に向けて、6年生が証書授与の練習をしています。みんな真剣に流れや所作を覚えています。前の人を見ながら各自が修正していくので、後ろの人ほど姿勢や動きが美しくなっています。卒業式が楽しみです。



## 3月18日(水)異動プレス発表

今月の学校便りで、3月23日(月)の離任式をお伝えしました。お世話になった教職員と全校児童が、良いお別れができるようにします。

都教委より通知が発出され「年度内(春季休業日前)に、教員と児童・生徒等がお別れの機会をもてるようにするために、テレビ・ラジオは18日(水)17:00以降、新聞は明日19日(木)の朝刊に掲載、都教委のHPにも19日(木)8:00に発出される」とのことです。